

せば 瀬場砂防堰堤

瀬場砂防堰堤は、昭和28年に完成し、堤長L=193.3m、堤高H=6.0mの玉石積み粗石コンクリート造りであり、副堰堤と水叩き二段構造を備えています。



第1回心に残る砂防堰堤写真 入選「不忘の流れ」※



六角形の水通し形状

水通し（水を通すところ）の形状が六角形で、川の流が安定するように設計されています。



石碑(裏・黙而雄)



石碑(表・瀬場堰堤)

石碑(黙而雄)

「瀬場堰堤」と刻まれた石碑の裏には「黙而雄」と刻まれています。「黙而雄」とは、「黙々として与えられた仕事を果たす」という意味で、当時の砂防事業関係者の心意気を表しています。